KUMAGAYA

市報くまがや

4

2024.APR

Vol.223



埼玉武蔵ヒートベアーズ

アルカス熊谷

© 熊谷市

特集 今シーズン、いよいよ開幕！

熊谷を本拠地に活躍する、「埼玉武蔵ヒートベアーズ」(野球)と「アルカス熊谷」(ラグビー)のシーズンが４月に開幕します！皆さんの応援が選手の力になります。ぜひ応援を！

市が行う催しについて、手話通訳が必要な方は、各担当課にお問い合わせください。

令和6年度 予算の概要

令和6年度予算の概要と主な事業についてお知らせします。

◆財政課 TEL 内線241



熊谷市長
小林　哲也

市民の皆様には、日頃から市政進展のため、ご理解、ご協力をいただき、誠にありがとうございます。

昨年度は、エネルギー価格・物価高騰対策を含む市民生活と地域経済への支援について、子育て世帯の経済的負担を軽減するための給付金を支給したほか、プレミアム付きの地域電子マネー「クマPAY（ペイ）」を発行し地域経済を下支えするなど、積極的な取組を実施してまいりました。

令和6年度は、第2次熊谷市総合振興計画後期基本計画に掲げた8つのリーディング・プロジェクトと8つの政策を実現すべく、予算規模729億円、対前年度比30億円、率にして4.3パーセント増の予算といたしました。

「クマPAY」をさらに活用して地域経済の活性化を図るなど、「スマートシティ宣言」のもと「デジタルを活用したまちづくり」を一層推進させます。

さらに、本市の長年の懸案となっておりました「北部地域振興交流拠点施設（仮称）」の推進など、次世代のための公共施設マネジメント関連事業も動き始めます。

物価高騰は依然として続いており、わたしたちの生活へ大きな影響をもたらしています。また、いつ起こるかわからない自然災害・感染症への備えも、私の重大な使命と考えております。市政運営にあたりましては、引き続き健全財政を維持するとともに、これからも皆様の声に耳を傾け、全力で取り組んでまいりますので、ご協力をお願いいたします。

次世代のための公共施設マネジメント関連事業

●北部地域振興交流拠点施設（仮称）推進事業（3,065万円）

県と共同で整備を進める北部地域振興交流拠点施設（仮称）について、市庁舎機能の移転も視野に入れ、市民サービスと利便性の向上を図れるよう、基本構想を策定します。

●子育て支援・保健拠点施設整備事業（11億5,688万円）

こどもセンター、保育所、保健センター、休日・夜間急患診療所などの機能を持つ施設について、令和8年4月のオープンに向け建設工事に着手します。



外観イメージ

●（仮称）第2中央生涯活動センター整備事業（1億4,400万円）

市民活動支援センター、コミュニティセンター、勤労青少年ホームなどを集約し、異分野・多世代で交流・活動できる施設を整備します。本年度は、実施設計のほか、隣接する道路の改良工事などを行います。

スマートシティ※関連事業

※ICT等の先進的な技術を活かした街づくり

●スマートシティ推進事業（1億2,085万円）

DX（デジタルトランスフォーメーション）による市民生活の利便性向上と新たな経済活動の創出を図るため、スマートシティの取組を加速させます。本年度は「クマぶら」を活用したマイナンバー個人認証システムを構築し図書館利用登録申請システムと連携させるほか、立正大学との共同研究などを行います。

●キャッシュレス環境整備事業（325万円）

多様な決済手段の提供と待ち時間の短縮による市民サービスの向上及び事務の効率化のため、窓口での証明発行手数料などの支払いについて、キャッシュレス化を推進します。

●クマPAY発行事業（2億6,747万円）

市内の加盟店のみで利用できる地域電子マネー「クマPAY」の本格稼働を開始します。本年度は、決済時に決済額に応じて1%を還元するほか、現金で支給している補助金などの一部を「クマPAY」で交付し、利用拡大を図ります。

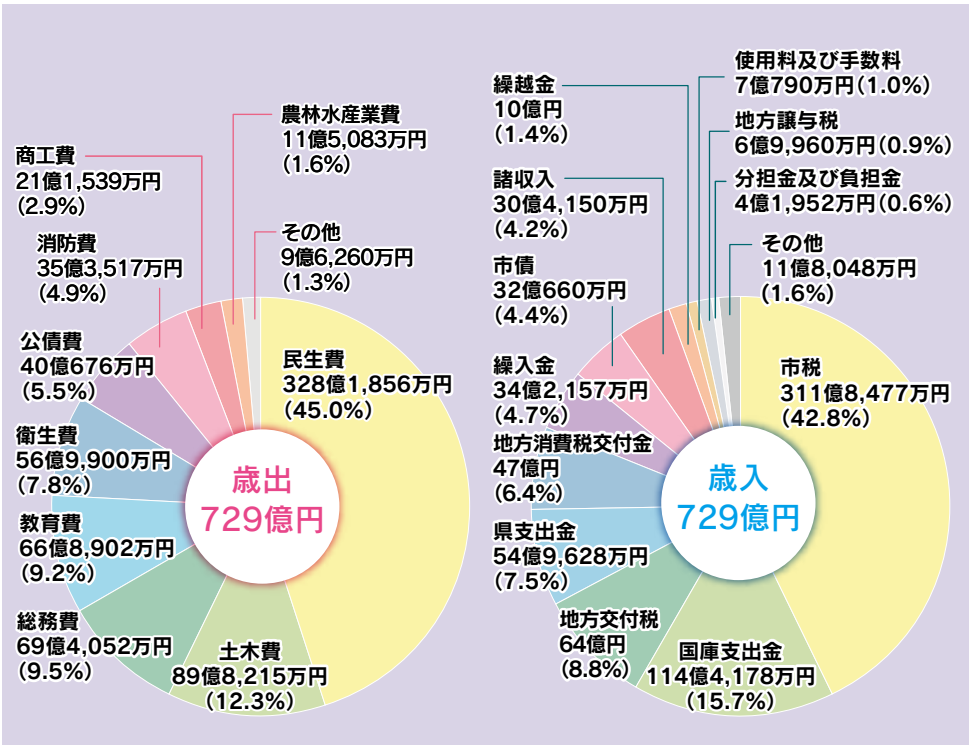
●クマPAY普及促進事業（7億5,400万円）

「クマPAY」の普及促進を図るため、5%還元キャンペーンを実施するとともに、プレミアム率20%のプレミアム付き「クマPAY」を発行します。

令和6年度 当初予算額

一般会計	729 億円
特別会計	235 億 8,000 万円
国民健康保険	187 億 8,724 万円
駐車場事業	1,934 万円
土地区画整理事業	15 億 7,765 万円
後期高齢者医療	31 億 9,577 万円
水道事業	88 億 200 万円
下水道事業	75 億 9,900 万円
合計	1,128 億 8,100 万円

一般会計　歳入・歳出の内訳



令和6年度　主な事業（数字は予算額）

①スポーツ・観光を通じて魅力を発信するまち

●ワイルドナイツ連携事業（1124万円）
本市を拠点として活動する埼玉パナソニックワイルドナイツが地域に愛され、ホームタウンとして共に盛り上がっていけるよう、ファン獲得・交流のための補助などを行います。

●プロスポーツチーム等連携事業（259万円）
本市をホームタウンとして活動するプロスポーツチームなどと連携し、継続的なホームゲームの盛り上げや新たなにぎわいの創出を図ります。

●熊谷グルメイベント実施事業（475万円）
市内や近隣市町のうどん店を巡るスタンプラリーについて、本年度も「クマぶら」を活用して実施し、市内周遊による観光を推進します。

②健康で安全・安心に暮らせるまち

●任意接種費用助成事業（6011万円）
大人の風しん予防接種、造血幹細胞移植後ワクチン再接種と9価HPVワクチンの任意接種への助成を継続します。また、令和5年度から実施している男子HPVワクチンや帯状疱疹（たいじょうほうしん）ワクチンも、引き続き対象とします。

●歯科保健事業（773万円）
歯周疾患の予防のため、本年度から新たに30歳を対象に加え、生涯を通じた歯科検診の機会を提供します。

●消防本部庁舎大規模修繕事業（4億9631万円）
複雑多様化する各種災害に対応できるよう、消防本部庁舎の大規模修繕を行い、消防力の充実・強化を図ります。

●高機能消防指令センター設備更新事業（2億3100万円）
老朽化による重大なシステム障害を未然に防ぐため、行田市と共同で運用している高機能消防指令センターの設備の更新整備を実施します。

③人にやさしい思いやりのあるまち

●重度身体障害児者日常生活用具給付等事業（5102万円）
障害者の日常生活と社会生活を総合的に支援するため、日常生活用具を給付します。本年度から、人工呼吸器などの非常用電源の確保を目的として、新たに発電機や蓄電池などを対象品目とします。

●要介護高齢者福祉タクシー利用料金助成事業（880万円）

高齢者の移動手段の充実を図るため、介護保険の要介護認定（要介護1以上）を受けた非課税世帯の高齢者に、タクシーの初乗り料金を助成します。

●放課後児童保育室整備事業（2億2041万円）

児童クラブのより一層の充実のため、（仮称）新大里さくら児童クラブと（仮称）第2妻沼西児童クラブの2か所を新たに整備します。



●出産・子育て応援事業（1億2383万円）

妊娠期から出産・子育てまで一貫して相談に応じ、様々なニーズに即した必要な支援につなぐ伴走型相談支援の充実を図ります。また、妊娠届出や赤ちゃん訪問を受けた妊婦・子育て世帯に、出産・子育て応援給付金を給付します。

●学校給食費負担軽減支援事業（1億30万円）

食材価格の高騰が止まらないことから、保護者の経済的負担軽減のため、令和6年度の給食費改定分を支援します。

④環境にやさしく自然が豊かなまち

●駅前広場冷却ミスト事業（2010万円）

暑いまちをクールダウンする取組の一つとして、夏の風物詩にもなっている熊谷駅と籠原駅前広場の冷却ミストのうち、老朽化した熊谷駅南口の機器を更新します。

●省エネ家電普及促進事業（500万円）

省エネルギー化を推進するため、省エネ性能を有する家電（エアコン・冷蔵庫・冷凍庫）を購入する世帯に、購入金額の一部を補助します。

●暑さ対策スマートパッケージ事業（711万円）

市民や来訪者が暑いまちなかを快適に過ごすため、公式アプリ「クマぶら」を活用したツールを作成します。

⑤人が集い活力ある産業が育つまち

●元気な農業支援事業（500万円）

農業者の経営安定・発展を支援し、市内農業者数の増加や、農作物の安定供給を図るため、農業者が購入する農業機械設備に係る経費の一部を補助します。



●産業団地応援事業（300万円）

市内の産業団地の工業会などに、良好な産業団地の形成に資する共益的事業の実施を支援します。

●中小企業SDGs経営・ジギョケイ策定支援事業（1200万円）

市内中小企業の企業価値の向上と稼ぐ力の強化を支援するため、埼玉県SDGsパートナーの登録と事業継続力強化計画（ジギョケイ）の策定に取り組む中小企業に奨励金を交付します。

●産業DX推進事業（1069万円）

官民連携で産業界のDXを推進し、スマートシティを実現するため、市内事業者のDX推進に役立つ事業に掛かる費用の一部を補助します。また、その財源を確保するため、ふるさと納税型クラウドファンディングを実施します。

●池上地区「道の駅」整備事業（5億4442万円）

（仮称）道の駅「くまがや」を中心とする食をテーマとした地域活性化拠点を整備し、地産地消の推進とにぎわいの創出を図ります。本年度は、盛土造成工事を継続するほか、PFI事業者により施設整備に向けて設計などを行います。



外観イメージ

⑥快適で暮らしやすいまち

●MaaS（マース）基本計画策定事業（1450万円）

地域特性に応じた適切な移動手段を確保し公共交通の充実を図るため、MaaS（Mobility as a Service）基本計画を策定します。



●まちなかウォーカブル推進事業（3950万円）

居心地がよく、歩きたくなる街づくりを推進するため、星川通り周辺の滞留空間の整備やグリーンスローモビリティ活用の検討など、官民一体となったにぎわいのある歩行者空間の創出を目指します。

●秩父鉄道大麻生No.9踏切交通安全対策事業（1億2434万円）

地域の安全対策として秩父鉄道大麻生No.9踏切を拡幅し、併せて踏切に接続する市道の拡幅工事を行います。

●（仮称）万吉村岡線道路改良事業（680万円）

吉岡小学校から大里、東松山方面をつなぐ交通量の多い主要な市道への、歩道設置などの新規整備を行います。本年度は現況測量を行います。

●熊谷運動公園子供広場整備事業（2億円）

屋内プールに隣接する子供広場の活用を進め、にぎわいの創出を図るため、水辺環境施設やスケートボードエリアを整備します。

●生活道路及び排水路の整備の推進（16億6407万円）

生活道路の側溝整備や舗装新設・補修、排水路の整備・修繕など、自治会などから要望の多い生活環境の改善を引き続き進めます。

⑦地域に根ざした教育・文化のまち

●小学校・中学校トイレ整備事業（7億2900万円）

本年度は、新堀小学校、妻沼南小学校、大幡中学校、大麻生中学校、江南中学校のトイレの洋式化などの改修工事を実施します。



●図書館郷土資料デジタル化推進事業（348万円）

本市が所蔵する古地図などの貴重な郷土資料の劣化を抑制し、後世に記録を継承するため、デジタル化、保存処理などを実施します。



●展示品レプリカ作製事業（314万円）

郷土熊谷に関連する国指定重要文化財である「埴輪（はにわ）短甲の武人」（武人埴輪、東京国立博物館所蔵）のレプリカを作製し、広く熊谷の文化・歴史をPRします。

●「斎藤実盛（さねもり）と妻沼聖天山」マンガ制作事業（359万円）

「妻沼聖天山」とその開基である熊谷の偉人「斎藤実盛」について、親しみやすいマンガ形式で紹介し、その事績を広く伝え、郷土への誇りを醸成します。

⑧市民と行政が協働して創る満足度の高いまち

●コミュニティポイント普及促進事業（920万円）

コミュニティポイント「クマポ」は、地域活動などの「まちを元気にする」活動の参加者に市が付与するポイントで、ポイントの循環により人のつながりをつくり、共助やコミュニティ活動の活性化を図ります。



●地域会館整備事業（8110万円）

老朽化した地域公民館などの機能を引き継ぎ、生涯学習・地域活動の拠点となるべき地域会館の整備に着手します。本年度は、測量や地質調査のほか、建物の設計を行います。

Team's home base in KUMAGAYA

野球BCリーグ 埼玉武蔵ヒートベアーズ

チームSNS



熊谷市を拠点に活動するスポーツ４チーム。
今回は、４月に今シーズンが開幕する２つのチームをご紹介します。
皆さんの応援が選手の力になります。ぜひ試合会場に足を運び、応援を届けてください！
◆ スポーツタウン推進課　TEL 内線 345









どんなチーム？

熊谷さくら運動公園野球場を本拠地に活動しているプロ野球チーム。

プロ野球独立リーグ「ベースボール・チャレンジ・リーグ」に所属しており、令和５年度には、埼玉西武ライオンズなどのＮＰＢ所属球団から育成指名を受けた選手もいる勢いのあるチームです。

昨シーズンはBCリーグチャンピオンシップで初優勝を飾りました！今シーズンは「挑旋風」のスローガンのもと、昨シーズンを超える、更なる旋風を巻き起こします！

ネーミングライツ Naming Rights

これから「おふろ café　ハレニワスタジアム熊谷」をよろしくね！

「熊谷さくら運動公園 野球場」のネーミング・パートナーに、「埼玉武蔵ヒートベアーズ」とグループ企業である「株式会社温泉道場」が選ばれました。

「おふろ café　ハレニワスタジアム熊谷」の愛称で親しまれる野球場になるよう、試合にあわせて様々なイベントが計画されているようです。

ぜひ足を運んでくださいね！

◆公園緑地課　TEL 0493-39-4806

Naming Rights とは？

市が所有する施設などに愛称を付けることができる権利（命名権）のこと。

施設などに命名権を付与させる代わりに事業者から対価を得て、施設などの運営・維持管理や利用者のサービス向上を図るものです。◆企画課　TEL 内線 215

試合日程

とき		対戦相手
4/20（土）	13:00	群馬ダイヤモンドペガサス
5/11（土）	13:00	信濃グランセローズ
5/21（火）	18:00	読売ジャイアンツ三軍
5/22（水）	18:00	読売ジャイアンツ三軍
5/23（木）	18:00	読売ジャイアンツ三軍
5/29（水）	18:00	信濃グランセローズ

場所：おふろ café ハレニワスタジアム熊谷

以降の試合日程など最新情報はチームホームページをご確認ください。

ホームページ

チームSNS

女子ラグビー アルカス熊谷

Team's home base in KUMAGAYA



どんなチーム？

熊谷市を拠点とするNPO法人ARUKAS KUMAGAYAが運営する女子ラグビーチーム。小学生から社会人までの「一貫指導」を掲げ、幅広い年代が活動しており、リオオリンピックやチャンピオンシップなど、女子ラグビー日本代表選手も数多く輩出しています。

また、市内の清掃活動や、市内の小中学校へタグラグビー出前授業など、本拠地である熊谷に密着しているチームでもあります。









試合日程

とき	対戦相手
4/6(土)・7(日)	ミクニワールドスタジアム北九州(福岡)
4/20(土)・21(日)	熊谷ラグビー場
5/5(日・祝)・6(月・振休)	スポーツの杜 鈴鹿(三重)
5/25(土)・26(日)	花園ラグビー場(大阪)

試合開始時間、対戦相手は前大会の結果により決定します。

詳しくは、チームホームページからご確認ください。

タグラグビー教室

ラグビータウン熊谷の子どもたちと！

アルカス熊谷の選手が先生となり、市内小中学生の体育の授業で子どもたちに「タグラグビー」を教える「出前教室」に取り組んでいます。自分の腰につけた「タグ」が相手チームに取られたらボールをパスするという分かりやすいルールのタグラグビー。ラグビータウン熊谷の子どもたちが、楽しく安全にラグビーに触れるきっかけにもなっています。

出前教室のほか、アルカス熊谷では体験教室を行っているので、気になる方はぜひ参加してみてくださいね。

ホームページ









「クマPAY」新たなサービスを開始します！

地域電子マネー「クマPAY」は、店舗に設置された二次元コードをスマホで読み取るか、スマホやカードに表示された二次元コードを店舗の端末で読み取ってもらうことで決済ができる、熊谷市内でのみ使えるおトクなキャッシュレス決済サービスです。令和6年度から本格稼働します！

決済額の1パーセントを還元します

地域電子マネー「クマPAY」で決済した金額に対し、1パーセント還元します。

■還元対象となる決済期間（決済日30日後付与）
令和7年3月31日決済分まで

そのほか、令和6年度はおトクなキャンペーンを予定しています。

チャージ機能のサービスを開始します

クレジットカードまたはコンビニエンスストアでチャージすることができます。チャージは1,000円単位です。

※登録方法や操作方法など詳しくは、右記コードからご確認ください。

◆商業観光課　TEL 内線499

市ホームページ

住宅用再生可能エネルギー設備などの設置費を補助します

補助対象設備	補助金額（地域電子マネー「クマPAY」で交付）
住宅用太陽光発電システム	1キロワット当たり2万円で上限10万円
住宅用太陽熱利用システム	○自然循環型1万円 ○強制循環型3万円
家庭用燃料電池システム	対象経費の5パーセントで上限5万円
家庭用蓄電システム	対象経費の5パーセントで上限5万円
地中熱利用システム	対象経費の5パーセントで上限10万円
電気自動車充給電設備（V2H）	対象経費の5パーセントで上限5万円
スマートハウス補助金	30万円（うち15万円分は地域電子マネー「クマPAY」で交付）



申込み　申請書類一式を環境政策課（江南庁舎）へ直接提出（郵送不可）

※各補助金とも、設置後の申請となります。また、申請は、受付順に審査しますが、受付期間中でも予算額に達した場合、受付を終了します。

※各補助金制度の案内（パンフレット）と申請書などは、下記で配付しているほか、市ホームページからもダウンロードできます。交付要件や添付書類など、詳しい内容は案内で必ずご確認ください。

◆環境政策課（江南庁舎）TEL 048-536-1547

クビアカツヤカミキリの被害拡大防止に補助金があります

クビアカツヤカミキリ（特定外来生物）によって桜や桃などが枯れる被害を防ぐため、予算の範囲内で下表の拡大防止取組に対して補助します。

※成虫を捕獲する際は、私有地に許可なく侵入しないよう注意してください。

※生きたままでの運搬は法律で禁止されています。必ず殺虫してください。

◆環境政策課（江南庁舎）　TEL 048-536-1547

対象	補助金額
被害木を所有、管理し、伐採または薬剤防除を業者委託した個人・事業者	伐採または薬剤防除に要した費用の1/2で100円未満切捨て（上限5万円）
市内でクビアカツヤカミキリの成虫を捕殺し、持ち込んだ個人	成虫20匹につき、地域電子マネー「クマPAY」1,000円（1人200匹（1万円）まで）

●熊谷市役所（本庁舎）　〒360-8601　宮町2-47-1　TEL 048-524-1111
●大里庁舎・大里行政センター　〒360-0195　中曽根654-1　TEL 0493-39-0311

合併処理浄化槽 補助制度をご利用ください

①維持管理の補助制度

対象　直近の清掃から過去1年以内に保守点検を3回以上、法定検査1回を実施している方

対象区域　下水道供用開始区域および農業集落排水処理開始区域を除いた市内全域

申請期限　清掃日以降1年以内

補助対象期間・回数　10年間最大10回

補助金額	5人槽で15,000円	6人槽で16,000円	7人槽で17,000円
	8人槽で18,000円	9人槽で19,000円	10人槽で20,000円

◆環境推進課（江南庁舎）　TEL 048-536-1570
◆妻沼行政センター地域振興係

②家庭用の単独処理浄化槽や、くみ取り便槽を合併処理浄化槽に入れ替える方への補助制度

対象区域　下水道事業計画区域と農業集落排水事業計画区域を除く市内全域

人槽区分	浄化槽設置費補助限度額	単独処理浄化槽またはくみ取り便槽の処分費補助限度額	配管工事費補助限度額
5人槽	352,000円	60,000円	150,000円
6~7人槽	434,000円		
8~10人槽	568,000円		

※転換促進地域（ムサシトミヨが生息している区域周辺）では、補助金額を上乗せする制度があります。詳しくは、市ホームページからご確認ください。

家庭用生ごみ処理容器 などの購入費を補助します

生ごみの減量とリサイクルを推進するため、「生ごみ処理機・容器」の購入費の一部を補助します。

対象	補助金額	補助金額上限
生ごみ処理容器（1世帯2基まで）	購入価格の1/2（消費税など除く・100円未満切捨て） 	1基当たり5,000円
電気式処理機（1世帯1基まで）		30,000円

※申請は、受付順に審査しますが、受付期間中でも予算額に達した場合は、受付を終了します。
※申請者が購入したことを証明する書類（領収書など）を添付して申請してください。
※申請方法など、詳しくは市ホームページからご確認いただくか、下記へお問い合わせください。
◆環境推進課（江南庁舎）　TEL 048-536-1549
◆妻沼行政センター地域振興係

マウスガード作製費用 の一部を補助します

市販品に比べ、よりフィットする歯科医院で作製するマウスガードの作製費用の一部を補助します。

対象　マウスガードを装着することで口腔（こうくう）外傷を予防できる競技を行っている市内在住・在学の学生で、指定する歯科医療機関で作製するマウスガード（競技規則などでマウスガード装着禁止の競技は除く）

補助金額　初回5,000円（次年度以降2,500円）
※同一年度に1回

申込み　「マウスガード作製利用券」の交付申請書と添付書類（競技者名簿や学生証の写しなど）を添えて下記へ提出。



◆スポーツタウン推進課　TEL 内線348

高齢者のためのサービスをご案内します

軽度生活援助事業

対象　65 歳以上のひとり暮らしまたは高齢者のみの世帯の方（介護保険のヘルパー利用が優先）
利用時間・限度　平日の 8:30 ～ 17:00（1 年度中に 30 時間まで、月 4 時間が上限）
サービス内容
○屋内の掃除または整理・整頓の支援
○食材、生活必需品などの買い物の支援
費用　1 時間当たり 300 円
申込み　申請書を下記へ提出。
◆長寿いきがい課　TEL 内線 280
◆各行政センター福祉担当係



配食サービス

対象　65 歳以上の一人暮らしまたは高齢者のみの世帯の方で、必ず手渡しでお弁当を受け取れる方
提供日　週 4 日以内（日曜日、年末年始を除く）
費用　1 食 400 円（昼食のみ）
申込み　申請書を下記へ提出。
◆長寿いきがい課
TEL 内線 280
◆各行政センター福祉担当係



熊谷さくら運動公園屋内プール「アクアピア」・健康スポーツセンター無料利用券

対象　65 歳以上の方
交付枚数　一人当たり年度内 2 枚
申込み　本人確認書類（健康保険証など）を持参し、申請書を下記へ提出。
◆長寿いきがい課　TEL 内線 280
◆熊谷さくら運動公園屋内プール
TEL 048-533-9100
◆各行政センター福祉担当係
◆健康スポーツセンター
TEL 0493-39-5511



健康入浴券（桜湯）

対象　満 65 歳以上 77 歳未満の方に 100 円で利用できる券、4 月 1 日現在で 77 歳以上の方に無料券を交付します。
交付枚数　自宅にお風呂がない方は 1 か月当たり 4 枚、自宅にお風呂がある方は 1 か月当たり 1 枚
申込み　本人確認書類（健康保険証など）を持参し、申請書を下記へ提出。
◆長寿いきがい課　TEL 内線 280
◆各行政センター福祉担当係

病児・病後児保育、送迎病児保育をご利用ください

「病児・病後児保育」は、病気または病気回復期にあり、集団保育が困難な市内に住む児童で、保護者の就労などにより家庭で保育できない場合に利用することができます。

「送迎病児保育」は、通所している市内の保育所などで児童が体調不良になり、保護者が就労などの理由で迎えに行くことが困難なときに、病児保育室の看護師などが児童を迎えに行き、保護者がお迎えに来るまで病児保育室でお預かりします。



対象　次の①～③を全て満たす方
①市内に住む生後 6 か月から 10 歳未満の児童（送迎病児保育は未就学児のみ）、②病気または病気回復期の児童、③保護者が就労などで保育が難しい場合
費用　1 日 2,000 円（別途、医師の診療情報提供書・給食費・おやつなどの実費が掛かります）
※利用に際しては事前の登録が必要です。詳しくは、下表の施設へお問い合わせください。
◆保育課　TEL 内線 538

市ホームページ（病児・病後児保育）　市ホームページ（送迎病児保育）

実施施設名（住所）	区分	利用時間	電話番号
熊谷生協病院（上之 3854）	病児保育・送迎病児保育	月～金曜日 8:00 ～ 18:00	TEL 048-524-3841
篭原のこキッズ保育園（籠原南 1-133）	病後児保育（病気回復期のみ）	月～金曜日 8:30 ～ 17:30	TEL 048-531-3901